

羽曳野市学校図書館ニュース 第29号

令和6年 8月発行:羽曳野市学校司書会

世界と出会う本 ～多文化・多様性理解のために～

グローバル社会の中で、学校生活でも多様な文化につながる児童生徒・保護者と出会う機会が増えました。共に生きていくにはどうすればよいか？ コミュニケーションの第一歩はどうしたらいい？ お互いの文化や言語への理解を深めるには？ そんな時にぜひ手に取っていただきたい、“世界と出会う本”を特集します。



バックナンバーはこちらから

全5巻



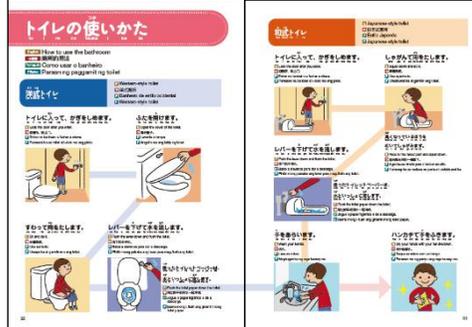
『ひと目でわかる!教室で使う みんなのことば (英語・中国語・ポルトガル語・フィリピン語)』第1期

『ひと目でわかる!教室で使う みんなのことば (英語・韓国語朝鮮語・スペイン語・ベトナム語)』第2期

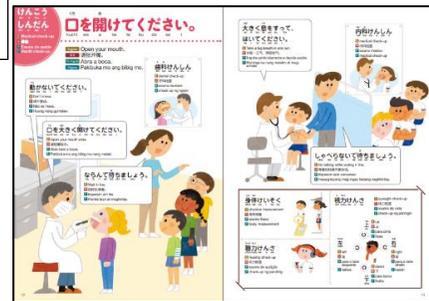
あいさつやこまったとき 学校の日

国語・社会・体育・音楽・図工 算数・理科・家庭科・道徳ほか

季節と学校の行事(全5巻) 柳下則久、森博昭/著 文研出版 2018年



困りそうなシチュエーションで使う言葉が各言語で書かれていてわかりやすい。
 ・けが→転びました。
 ・びょうき→おなかがいたいです、など
 母語がよめない児童にも、イラストで説明されているので、伝えやすい。



全2巻

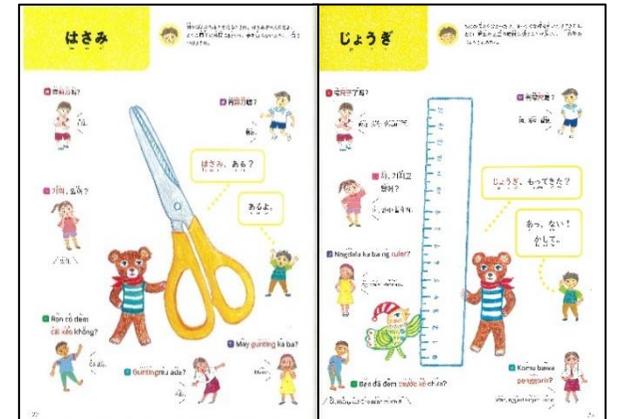


『6カ国語のわくわく絵ずかん 学校のことば』

アジア編 南北アメリカ・ヨーロッパ編

齋藤ひろみ/監修 北川佳奈/絵 くまあやこ/絵 板谷ひさ子/文

ほるぷ出版 2022年



児童が使う筆記用具などの道具や教室など、大きなイラストでわかりやすい。
 日本語にはローマ字が、それ以外のことばにはカタカナの読みかたがついている。
 こどもたちのコミュニケーションにも役立つ。

つなぐ、つながる ～世界と出会う本～

全5巻



10か国語で日本のことを写真とともに説明している。
 (英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語、中国語、韓国語、ロシア語、アラビア語)

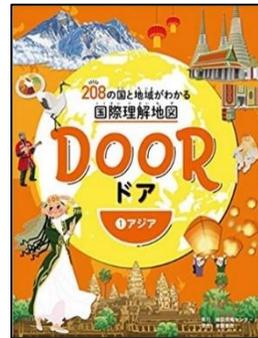
『国際交流を応援する本

10か国語でニッポン紹介』

- ①日本の自然 ②日本のまち ③日本のくらし
- ④日本の食べ物 ⑤日本の文化・スポーツ

パトリック・ハーラン/英語指導 こどもくらぶ/編 岩崎書店 2017年

全5巻



1つの国について、見開き2ページで紹介。国名、国の概要、国旗の説明もある。人口や面積などのデータもある。イラストやコラムもあり、わかりやすい。

『DOOR ドア

—208の国と地域がわかる国際理解地図—』

- ①アジア ②ヨーロッパ ③アフリカ
- ④北アメリカ ⑤南アメリカ・オセアニア

中村和郎、次山信男、滝沢由美子/編著 帝国書院 2019年

保護者とともに



巻末の資料がわかりやすく実用的。資料1 クラス、学校に外国につながる児童生徒がやってきたら
 ・事務的に必要な対応
 ・受入れ時に学校側で把握すること
 ・担任として留意すること
 ・生活に必要な日本語の指導に必要なこと など
 資料2 役に立つリンク集・活用例 (QRコード付き)
 ・修学旅行ガイド
 ・学校生活適応のためのことば
 ・健康・安全
 ・進路 など

『学校と子ども、保護者をめぐる 多文化・多様性理解ハンドブック 3版』

松永典子/編著 金木犀舎 2022年

保護者が何に困るのか 具体的に想像できる。

※紙面の掲載については出版社の許可を取っています。

子どもたちのところをつなぐ

よみかせに
(約6分)



『てをつなぐ』
鈴木まもる/作
金の星社 2017年

「てをつなぐと あったかい」
家族や外国の人、最後は動物
たちまで、どんどん手をつなご
う。低学年向け絵本。

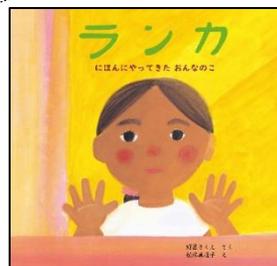
よみかせに
(約6分)



『みんなとちがうきみだけど』
ジャクリーン・ウッドソン/作
ラファエル・ロペ/ 絵
都甲幸治/訳 汐文社 2019年

あらゆることが「みんなとちがう」。
でも周りと同じことはすばらしいこと。
多様性を尊重する気持ちが伝わる
絵本。

よみかせに
(約4分)



『ランカ』
にほんにやってきたおんなのこ』
野呂きくえ/さく 松成真理子/え
偕成社 2020年

外国からやってきたとまどい
がとてもわかりやすく、低学年
にも伝わるお話。導入向け。

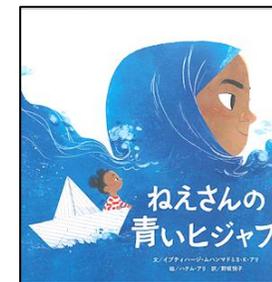
よみかせに
(約10分)



『ナージャの5つのがっこう』
キリーロバ・ナージャ/ぶん
市原淳/え
大日本図書 2018年

5カ国を転校した少女が描
く各国の学校の違い。最後の
日本では、驚きの連続!?

よみかせに
(約7分)



『ねえさんの青いヒジャブ』
イブティハージ・ムハンマド&S・K・アリ/文
ハテム・アリ/絵 野坂悦子/訳
BL出版 2020年

信仰により、装飾品
を身に着けている児童
への理解に、『みんな
の宗教ずかん』と共に

もっと知りたい! 調べたい!

教室・廊下 こどものそばに

中学校の多文化共生の授業で使用。食卓や背景に写ったものを見ることで文化の違いに気づき、考えることができる。



『地球の食卓』
世界24カ国の家族のごはん』
ピーター・メンツェル、フェイス・ダルージオ/著
みつじまちこ/訳 TOTO出版 2006年



『それはわたしが外国人だから?』
—日本の入管で起こっていること』
安田菜津紀/著 金井真紀/絵・文
安田菜津紀/著 金井真紀/絵・文
へウレーカ 2024年

日本の入管の問題を考える。
“人権”とは在留資格の有無で
左右される権利なのだろうか。



『きみはどう考える? 人権ってなんだろう 3』
みとめよう、それぞれの違い』(全3巻)
喜多明人/監修 汐文社 2021年

国籍のちがう友だちや被災地から
来た子、障がいのある方、高齢者など、
ひとりひとりの状況を理解するための
知識や情報がまとめられている。



『世界とつながる
みんなの宗教ずかん』
中村圭志/監修 ほるぷ出版 2018年

世界20弱の宗教を解説。多様な
考えや生活を知ること、相手の理
解へ繋がる。神さまはいるの? など
Q&Aも楽しい。

授業づくりの参考に



『ちがいでキドキ多文化共生ナビ』
～在日外国人権教育実践ナビ②』
大阪府在日外国人教育研究協議会 2023年

府外教発行の
冊子。各学校に
パート①、②が、
配られています。

学年や教科を限定せず多文化共生
学習に取り組めるような授業案等が
掲載されている。資料やワークシート
を府外教 HP よりダウンロード可能。
『ランカ』を使った授業案も。

お役立ち ホームページ集

かすたねっと 文部科学省

<https://casta-net.mext.go.jp/>
外国につながるの児童・生徒の
学習を支援する情報検索サイト。



NEWS WEB EASY

やさしい日本語で書いたニュース
<https://www3.nhk.or.jp/news/easy/>
読みやすい工夫、読む練習ができる
工夫が盛り込まれている。



多言語絵本の会 RAINBOW

<https://www.rainbow-ehon.com/>
対応している言語数が多い。
絵本だけでなく、各国の童謡も歌える
ので音楽の授業にも使える。

